大谷地だより

Vol.93
発　行
北星学園大学同窓会
札幌市厚別区大谷地西2―3―1
TEL (011) 891―2731
発行責任者　千　葉　英　二
編集責任者　北星学園大学同窓会事務局
印刷　山藤三陽印刷株式会社

岡田前同窓会長へ 特別表彰

同窓会定期総会・懇親会にて役員の改選が行われました。

2025年10月18日（土）、ニューオータニイン札幌にて、北星学園大学同窓会定期総会及び懇親会が開催されました。定期総会には37名の同窓生が出席し、2024年度活動報告・決算・監査報告、2025年度活動計画・予算が審議され、すべて承認されました。また、役員の改選では、同窓会長を務めた岡田義明氏と副会長を務めた赤塚善彦氏が退任され、会長として千葉英二氏、副会長として清水一江氏、津田典子氏、西岡将晴氏が信任されました。

総会後の懇親会では、招待教員として、大坊郁夫先生、濵文章先生、原島正衛先生をお招きし、171名の同窓生とともに、懐かしく楽しい時間を過ごしました。

そして、会の終盤では、任期満了までの6年間、同窓会長としてご尽力いただいた岡田前会長に、学長である中村和彦同窓会名誉会長より特別表彰と記念品が贈られました。また、赤塚副会長も今期をもって退任されるため、会の最後には感謝の気持ちを込めて花束贈呈を行い、大きな拍手をもって会を終了いたしました。

岡田前会長の退任のごあいさつ

招待教員　大坊郁夫先生

岡田前会長を囲んで

岡田前会長、赤塚前副会長への花束贈呈

今年も同窓会定期総会・懇親会を開催いたします。

今年の定期総会・懇親会は、2026年10月17日（土）に「札幌ガーデンパレス」にて開催いたします。招待教員や現旧教職員も多数出席する予定ですので、同期やサークルメンバーを誘って、ぜひご出席ください。美味しいお料理を囲みながら、普段なかなか会えない同窓生との再会・交流の場となれば幸いです。心よりお待ちしております。

本学ホームページにてご案内・申込受付をしますので、同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。

懇親会乾杯の様子

日　　時▶**2026年10月17日㊏**　定期総会　16：30~17：00
懇 親 会　17：30~19：30

会　　場▶**札幌ガーデンパレス**　**定期総会　4階「平安」**
懇 親 会　2階「丹頂・白鳥1」
札幌市中央区北1条西6丁目3-1　TEL：011-261-5311

会　　費▶**3,000円**（税込）　円卓での会食（アルコール付）です。

申込方法▶ご出席される方は、本学ホームページの「申込みフォーム」よりお申込みください。ご欠席の連絡は不要です。

お問合せ▶**北星学園大学同窓会事務局　dousoukai@hokusei.ac.jp**

申込期限▶**9月30日㊌**

申込みフォーム
QRコード

懇親会会場の様子

支部長より各支部の紹介

招待教員のご紹介

鈴木 剛 先生

鈴木剛先生は、2002年4月に文学部教授として着任され、その後、教職部門長、文学部長、文学研究科長、副学長を歴任され、2026年3月にご退職されるまで24年間本学でご尽力いただきました。

北星学園大学同窓会　役員名簿

（任期　2025.10 ～ 2028.9）

役　職	氏　名	卒業・修了年月	役　職	氏　名	卒業・修了年月
会長	千葉英二	経 1980.3	幹事	片岡徹	英 1997.3
副会長	清水一江	短家 1987.3	〃	若原志津子	情 1998.3
〃	津田典子	教養 1992.3	〃	駒ヶ嶺剛史	経 2005.3
副会長 / 旭川支部長	西岡将晴	経 1998.3	〃	今井綾子	法 2010.3
幹事	斎藤美代子	短英 1967.3	〃	三浦結貴	法 2020.3
〃	有澤睦子	英 1974.3	〃	加藤研吾	心コ 2021.3
〃	森谷恭一	英 1978.3	帯広支部長	成田啓介	社 1990.3
〃	池田雅子	社 1982.3	北見支部長	結城亨	経 1982.3
〃	北本佳子	短家 1984.3	東京支部長	遠田嘉憲	経 1969.3
〃	鈴木克典	情 1991.3	函館支部長	畑中博史	社 1978.3
〃	伊藤貴子	短英 1996.3	釧路支部長	角隆史	経 1996.3
〃	畠山美保	短英 1996.3 / 大英 1998.3	千歳支部長	北村昌樹	経 1989.3
〃	岩本学	社 1996.3	会計監査	清水基成	経 2008.3
〃	林孝之	社 1997.3 / 院社 2004.3	会計監査	高橋龍	情 2014.3

同窓会　役員改選が行われました

同窓会では、2018年10月の定期総会で制定された「役員（会長・副会長）選考委員会設置及び運営に関する規程」に基づき、2024年12月から新同窓会会長と副会長の募集を行いました。その後、2回の役員選考委員会の中で候補者を選考し、2025年6月の幹事会を経て、10月の定期総会で千葉氏、清水氏、津田氏、西岡氏が同窓会三役として信任されました。これからも北星の建学の精神を尊重し、同窓会がさらに発展・活性化できるよう活動していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

幹事会　集合写真

北星学園大学同窓会　収支決算・予算報告

2024年度（2024年10月～2025年9月）北星学園大学同窓会 収支決算

【通常会計】　2025.10.18　総　会
<収入の部>　（単位：円）2025. 9.25　幹事会

費　目	2024年度予算	2024年度決算予測（2025.6時点）	2024年度決算	差異（予算-決算）	備　考（決算額の内訳）
前年度繰越金	5,651,069	5,651,069	5,651,069	0	預金（北洋銀行5,281,262）、現金（130,807）、金券（239,000）
同窓会費	19,560,000	19,620,000	19,620,000	△ 60,000	予算額@20,000*978名（10月入金）＋未納分@20,000*3名（3月入金）
総会懇親会費収入	350,000	344,000	344,000	6,000	2024年10月懇親会費、ご祝儀
プロジェクト	50,000	38,029	38,029	11,971	コンサート募金（11月・5月）
利息等	0	4,127	0	0	利息は活動資金積立会計に計上
雑収入	0	0	0	0	
活動資金積立から繰入れ収入	2,000,000	0	0	2,000,000	
<収入　計>	27,611,069	25,657,225	25,653,098	1,957,971	

<支出の部>　（単位：円）

費　目	2024年度予算	2024年度決算予測（2025.6時点）	2024年度決算	差異（予算-決算）	備　考（決算額の内訳）
Ⅰ. 事務費	4,181,000	3,023,000	2,492,109	1,482,523	
1. 幹事会費	1,027,000	805,000	712,406	314,594	年3回　会議費（153,000）、交通費（536,260）、2024.10.10幹事会弁当代（23,146）2025.6から弁当代支出なし
2. 三役会費	110,000	65,000	80,000	30,000	年4回　会議費（34,500）、交通費（45,500）
3. 部会費	728,000	306,000	159,490	568,510	総務組織部会4回、事業部会1回、広報部会5回、支部長部会1回（1回は幹事会と同日）、会議費（112,500）、交通費（46,990）
4. その他会議費	1,245,000	802,000	675,581	569,419	大学と同窓会との懇談会（0）、幹事6月懇親会補助（0）、慶弔費（0）、会計監査（10,000）、同窓生理事後援会費（20,000）、本部から支部懇親会派遣（556,821）、卒業式（0）、奨励金授与式（3,000）、役員選考委員会（84,260）、短大発送作業（1,500）
5. 通信費	79,000	59,000	58,882	20,118	郵送料･切手（21,771）、慶弔電報（0）、料金受取人払はがき代（37,111）
6. 事務経費	200,000	194,000	124,108	75,892	リングラフ・コピー機印刷代（44,377）、振込手数料（51,425）、残高証明書発行手数料（4,895）、ビジネスダイレクト手数料（15,840）、消耗品（5,371）、タクシー管理手数料（2,200）
7. 業務委託費	792,000	792,000	681,642	110,358	名簿整備・保管料
8. 雑費	0	0	0	0	
Ⅱ. 事業費	22,346,000	18,013,030	17,368,440	4,750,030	
①同窓会事業費	15,206,000	14,927,800	14,510,740	695,260	
1. 総会・懇親会費	1,712,000	1,714,800	1,714,800	△ 2,800	10月会場費（1,331,760）、支部から派遣（258,760）、幹事謝金・交通費（91,940）、招待教員交通費（10,000）、記録用撮影料（21,760）、チャプレン交通費（580）
2. 各支部補助費	5,107,000	4,907,000	4,907,000	200,000	各支部補助（4,407,000）、周年事業費（帯広200,000）、職域等支部補助（50,000*6支部=300,000）
3. 会報発行費	7,685,000	7,685,000	7,408,137	276,863	3月・8月2回分　印刷代（1,458,600）、郵送料（3,772,512）、宛名印刷・封入（809,219）、目隠しシール（495,000）、封筒印刷（565,907）、ハガキ印刷（194,150）、寄稿者謝礼（12,000）、新同窓会員セット封入代（34,485）、インタビュー文字起こし（22,264）、進行管理費（44,000）
4. プロジェクト等活動費	542,000	461,000	376,596	165,404	コンサートに係る会議交通費、消耗品、印刷費、通信費
5. その他の事業費	160,000	160,000	104,207	55,793	北星英研補助（95,877）、サークルOB会通信費（8,330）、短大OG会作業交通費（0）、ホームカミングデー（0）
②大学・学園への補助事業費	1,100,000	175,000	175,000	925,000	
6. 同窓会文庫費	400,000	75,000	75,000	325,000	寄贈図書（75,000）
7. 大学への補助	200,000	100,000	100,000	100,000	学祭補助（50,000）、体育祭補助（50,000）
8. 学園への補助	500,000	0	0	500,000	北星学園創立100周年記念館運営（維持・保存）（0）
③在学生への補助事業費	1,260,000	860,000	702,870	400,000	
9. 派遣留学生への補助	750,000	750,000	600,000	150,000	派遣留学生への支援（@50,000*12名）　予算15名→実績12名
10. 奨励費	510,000	110,000	102,870	407,130	同窓会奨励費（@50,000*2名）、奨励金授与式（2,870）
④記念品事業費	3,760,000	1,264,240	1,212,240	2,495,760	
11. 卒業生記念品費	3,560,000	1,189,240	1,137,240	2,422,760	図書カード1,000円*1,000枚印刷代等
12. 退職者記念品費	100,000	35,000	35,000	65,000	大学教職員退職者記念品（@5,000*7名）
13. 永年表彰記念品費	100,000	40,000	40,000	60,000	同窓会役員永年表彰記念品（@10,000*4名）
⑤各部会の事業費	1,020,000	785,990	767,590	234,010	
14. 総務・組織部会費	100,000	0	0	100,000	
15. 事業部会費	620,000	463,990	463,990	156,010	60周年記念講演会（西村氏）
16. 広報部会費	200,000	322,000	303,600	△ 103,600	大学HP内同窓会ページ修正（281,600）、ラジオ放送料（22,000）
17. 支部長部会費	100,000	0	0	100,000	
Ⅲ. 予備費	795,810	0	0	795,810	Ⅰ事務費+Ⅱ事業費の3%　→執行なし
Ⅳ. 次年度繰越金	288,259	4,621,195	5,792,549	△ 5,504,290	収入-（Ⅰ事務費+Ⅱ事業費+Ⅲ予備費） ※参考：預金（北洋銀行5,408,108）、現金（126,441）、金券（258,000）
<支出　計>	27,611,069	25,657,225	25,653,098	1,957,971	

【活動資金積立会計】　（単位：円）

金融機関	2023年度末（2024.9）決算額	2024年度利息	2024年度積立額	2024年度取崩額	2024年度末（2025.9）決算額	備　考
北洋銀行	17,108,384	13,942	0	0	17,122,326	定期4件
北洋銀行（奨学費積立）	7,651,663	0	0	0	7,651,663	普通預金内で積立
北海道銀行	10,418,115	12,010	0	0	10,430,125	定期2件（利息年2回）
北門信用金庫	12,049,396	289	0	0	12,049,685	定期2件
北海道信用金庫	13,015,839	13,779	0	0	13,029,618	定期2件
札幌中央信用組合	11,004,124	11,649	0	0	11,015,773	定期2件、普通1,001円
合　計	71,247,521	51,669	0	0	71,299,190	

2025年度（2025年10月～2026年9月）北星学園大学同窓会 会計予算

【通常会計】　2025.10.18　総　会
<収入の部>　（単位：円）2025. 9.25　幹事会

費　目	2024年度予算	2024年度決算	2025年度予算	備　考（予算額の内訳）
前年度繰越金	5,651,069	5,651,069	5,792,549	預金（北洋銀行5,408,108）、現金（126,441）、金券（258,000）
同窓会費	19,560,000	19,620,000	18,020,000	@20,000*901名（2025年10月入金額）
総会懇親会費収入	350,000	344,000	344,000	2025年10月懇親会費、ご祝儀等　前年決算同額
プロジェクト	50,000	38,029	50,000	コンサート募金（2回）
利息等	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
活動資金積立から繰入れ収入	2,000,000	0	0	
<収入　計>	27,611,069	25,653,098	24,206,549	

<支出の部>　（単位：円）

費　目	2024年度予算	2024年度決算	2025年度予算	備　考（予算額の内訳）
Ⅰ. 事務費	4,181,000	2,492,109	3,029,000	
1. 幹事会費	1,027,000	712,406	800,000	年3回　会議費（200,000）、交通費（600,000）
2. 三役会費	110,000	80,000	90,000	年5回→4回に減　会議費（40,000）、交通費（50,000）
3. 部会費	728,000	159,490	306,000	支部長部会年2回（うち1回は幹事会同日開催）、その他の部会年5回、会議費（150,000）、交通費（131,000）、会場費（25,000）
4. その他会議費・交通費	1,245,000	675,581	800,000	幹事6月懇親会補助（0）、慶弔費（10,000）、会計監査（6,000）、同窓生理事後援会費（20,000）、本部から支部懇親会派遣（764,000）、卒業式（11,000）他
5. 通信費	79,000	58,882	69,000	郵送料･切手（22,000）、慶弔電報（10,000）、料金受取人払はがき代（37,000）
6. 事務経費	200,000	124,108	194,000	リングラフ・コピー機印刷代（80,000）、振込手数料（60,000）、残高証明書発行手数料（5,000）、ビジネスダイレクト手数料（16,000）、他消耗品・備品（33,000）
7. 業務委託費	792,000	681,642	750,000	同窓生名簿整備・保管料
8. 雑費	0	0	20,000	同窓会費返還1名分
Ⅱ. 事業費	22,346,000	17,368,440	16,133,000	
①同窓会事業費	15,206,000	14,510,740	11,367,000	
1. 総会・懇親会費	1,712,000	1,714,800	1,800,000	会場費等（1,354,000）、支部から本部派遣（315,000）、幹事謝金・交通費（87,000）、招待教員など交通費（22,000）、当日記録用撮影料（22,000）、物価高騰勘案して増額
2. 各支部補助費	5,107,000	4,907,000	5,107,000	各支部補助（4,407,000）、周年事業費（北見200,000）、職域等支部補助（@50,000*10支部）
3. 会報発行費	7,685,000	7,408,137	3,800,000	24年度年2回発行（2025年3・8月）→25年度年1回発行（2026年8月） 発行印刷代（650,000）、郵送料（1,850,000）、宛名印刷・封入（450,000）、目隠しシール（250,000）、封筒印刷（300,000）、ハガキ印刷（100,000）、寄稿者謝礼（12,000）、新同窓会員セット封入代（38,000）、インタビュー文字起こし（150,000）他
4. プロジェクト等活動費	542,000	376,596	500,000	プロジェクト30周年コンサートに係る会議費・交通費、消耗品、印刷費、通信費 他
5. その他の事業費	160,000	104,207	160,000	北星英研補助（150,000）、サークルOB会通信費（0）、ホームカミングデー（0）、短大OG会作業（10,000）　他　前年予算同額
②大学・学園への補助事業費	1,100,000	175,000	400,000	
6. 同窓会文庫費	400,000	75,000	260,000	寄贈図書
7. 大学への補助	200,000	100,000	140,000	学祭補助（70,000）、体育祭補助（70,000）
8. 学園への補助	500,000	0	0	北星学園創立100周年記念館運営（維持・保存）（0）
③在学生への補助事業費	1,260,000	702,870	785,000	
9. 派遣留学生への補助	750,000	600,000	525,000	派遣留学生への支援（@50,000*10名程度）
10. 奨励費	510,000	102,870	260,000	同窓会奨励費（@50,000*5名）、奨励金授与式（10,000）
④記念品事業費	3,760,000	1,212,240	1,300,000	
11. 卒業生記念品費	3,560,000	1,137,240	1,200,000	図書カード1,000円*1,000枚（前年同数）印刷代等
12. 退職者記念品費	100,000	35,000	50,000	退職者記念品（@5,000*10名）　24予算まで@10,000から変更
13. 永年表彰記念品費	100,000	40,000	50,000	永年表彰記念（@5,000*10名）　24予算まで@10,000から変更
⑤各部会の事業費	1,020,000	767,590	2,281,000	
14. 総務・組織部会費	100,000	0	1,661,000	LINE導入・卒業時登録者への卒業記念品贈呈（1,661,000）
15. 事業部会費	620,000	463,990	420,000	つなぐインタビュー（120,000）、懇親会参加者増員事業（300,000）
16. 広報部会費	200,000	303,600	100,000	
17. 支部長部会費	100,000	0	100,000	
Ⅲ. 予備費	795,810	0	575,000	Ⅰ事務費+Ⅱ事業費の3%
Ⅳ. 次年度繰越金	288,259	5,792,549	4,469,549	収入-（Ⅰ事務費+Ⅱ事業費+Ⅲ予備費）
<支出　計>	27,611,069	25,653,098	24,206,549	

【活動資金積立会計】　（単位：円）

金融機関	2024年度末（2024.9）決算額	2025年度積立額	2025年度取崩額	2025年度末（2025.9）見込額	備　考
北洋銀行	17,122,326	0	0	17,122,326	定期預金4件
北洋銀行（奨学費積立⇒新支部設立資金）	7,651,663	0	0	7,651,663	普通預金内で積立
北海道銀行	10,430,125	0	0	10,430,125	定期預金2件
北門信用金庫	12,049,685	0	0	12,049,685	定期預金2件
北海道信用金庫	13,029,618	0	0	13,029,618	定期預金2件
札幌中央信用組合	11,015,772	0	0	11,015,772	定期預金2件、普通預金1,000円
合　計	71,299,189	0	0	71,299,189	

2026 年度　大学・同窓会　行事予定

4月 1日㈬	オリエンテーション（～4月10日）
2日㈭	入学式
13日㈪	前期授業開始
5月 2日㈯	学園創立記念日
17日㈰	パイプオルガンチャペルコンサート
23日㈯	第2回オープンキャンパス
6月 4日㈭	同窓会幹事会
6日㈯	体育祭
7月15日㈬	大谷地だより第 93 号発行
22日㈬	前期授業終了
8月 7日㈮	第3回オープンキャンパス
22日㈯	同窓会北見支部総会・懇親会

23日㈰	同窓会旭川支部総会・懇親会
29日㈯	同窓会釧路支部総会・懇親会
30日㈰	同窓会帯広支部総会・懇親会
9月 5日㈯	同窓会函館支部総会・懇親会
21日㈷	後期授業開始
30日㈬	前期末卒業式
10月 3日㈯	クァルテット・エクセルシオコンサート
8日㈭	同窓会幹事会
10日㈯	大学祭（～12日）
17日㈯	第4回オープンキャンパス
	同窓会定期総会･懇親会（札幌ガーデンパレス）
11月12日㈭	同窓会幹事会

14日㈯	同窓会東京支部総会・懇親会
21日㈯	同窓会千歳支部総会・懇親会
12月23日㈬	年内授業最終日
	クリスマス礼拝
1月19日㈫	後期授業終了
3月12日㈮	卒業礼拝（予定）
15日㈪	卒業式
20日㈯	第1回オープンキャンパス

※日程は変更になる場合があります。

同窓会奨励生が決定しました。

「学内外で様々な活躍をし、同窓会活動に積極的に参加してくれる学生」を条件とし、今年度も同窓会奨励生を募集しました。提出された自己推薦文を基に審査を行い、3名の採用を決定しました。選ばれた学生たちが、同窓会奨励生として様々な活動や学習に励み、同窓会活動を一緒に盛り上げてくれることを期待しています。

地域と人をつなぐ挑戦

文学部　心理・応用コミュニケーション学科　4年　阿部咲月（あべさつき）

NoMaps2025 登壇メンバーとの集合写真（左端が阿部さん）

この度、北星学園大学同窓会奨励生に採用していただき、大変嬉しく思います。私は心理・応用コミュニケーション学科での学びを通して、地域で活躍する人々や地域づくりの取り組みに関心を深めてきました。また、副専攻で英語を学び、オーストラリアへの短期留学を経験したことで、多様な文化や価値観に触れ、地域と海外をつなぐ活動に挑戦したいと考えるようになりました。

留学生との交流イベントの様子

現在は地元である月形町を拠点に、留学生と地域住民の交流イベントを企画・運営しています。地域の方々からは「また来てほしい」と声をかけていただき、参加した留学生の中には、小さな町ならではの人との距離の近さや温かな交流に魅力を感じ、リピートして訪れてくれる人もいます。こうした交流を通して、人とのつながりが地域への関心や継続的な交流につながることを実感しています。また、2025年に札幌で開催されたNoMapsでは、「学生と地域の関わり」をテーマとした企画を立ち上げ、地域で活動する学生と、そうした活動を受け入れる地域の方々の視点から、地域との関わりについて発信しました。

今後は、北星の学生や留学生、卒業生と地域をつなぐ取り組みをさらに広げ、関係人口の創出に貢献したいと考えています。そして卒業後は地域おこし協力隊として地域に関わり続け、大学での学びやこれまでの経験を生かしながら、地域と人をつなぐ役割を担っていきたいと考えています。今回いただいた機会に感謝し、これからも学びと実践を重ねていきたいと思います。

奨励生採用の喜びと抱負

文学部　心理・応用コミュニケーション学科　4年　浅野楓梨（あさのかりん）

海外事情（ドイツ）で担任の先生と（左が浅野さん）

この度、同窓会奨励生に選出いただきましたことを大変光栄に思うとともに、これまで支えてくださった家族や先生方、地域の方々への感謝の気持ちを改めて感じております。

私は大学4年間を通じて、「様々な経験を通して視野を広げ、自らの学びを社会に還元できる人間になる」を目標に、学業及び課外活動に積極的に取り組んできました。所属学科での心理学・地域国際学の学修を基盤としながら、副専攻として経営情報学やドイツ語も学び、専門分野にとらわれない幅広い知識の習得に努めてきました。また、ボランティア活動や国際交流活動、ドイツへの短期留学を通じて、年齢や国籍、立場の異なる多様な人々と交流し、多角的な視点を養ってきました。

能登半島地震被災地支援ボランティアの様子

今後は、オーストリア・ウィーン大学への短期留学を予定しております。この留学は単なる語学学修だけでなく、卒業研究「戦争の記憶継承」に関する理解を深めるための機会にしようと考えています。

将来的には、これまで培ってきた知識や経験を生かし、地域の魅力を発信することで地域社会の発展に貢献したいと考えています。また、同窓会活動を通じて築かれる人とのつながりを大切にしながら、学び続ける姿勢を忘れず、成長していきたいと思います。最後になりますが、この度いただいたご支援への感謝を胸に、奨励生としての自覚と責任を持ち、今後も努力を重ねてまいります。

更なる学びを目指して

文学部　心理・応用コミュニケーション学科　4年　鷹觜蒼大（たかのはしそうた）

この度、北星学園大学同窓会奨励生に採用していただき、誠にありがとうございます。文学部心理・応用コミュニケーション学科の鷹觜蒼大と申します。同窓会奨励生として、これまでの大学生活で行ってきたボランティア活動やゼミ活動をより充実したものにできる貴重な機会として、全力で残りの大学生活を送っていきたいと思います。

私はゼミ活動の一つとして、フィンランド発祥の「モルック」というスポーツに関する取り組みや研究を行っています。札幌市近郊でモルックが拡大していった様子をモルックプレイヤーとして見ていた経験を活かした研究をしていきたいと思います。

教職課程の授業「社会科教育実践指導Ⅱ」にて模擬授業を行っている様子

また、教職課程では中学校・高等学校の社会科の教員免許取得を目標にして日々学修に励んでいます。学内外で教育に関するボランティア活動も行っており、学校やフリースクールなどの現場で子どもたちをサポートしております。

改めて、同窓会奨励生として採用していただきありがとうございます。同窓会奨励生として、今後も継続して学修を重ねていきたいと思います。より広く経験を積み上げて、豊かな教育者になることができるよう、日々努力を継続していきたいと思います。

ゼミ活動の延長で行った「海のクリーンアップ大作戦」の集合写真（中央が鷹觜さん）

2026年 各支部総会・懇親会のお知らせ

各支部にて総会・懇親会を開催いたします。お近くにお住まいの方はぜひお越しください。日程が近づきましたら大学ホームページにてご確認ください。お申込みは、右記フォームよりお願いいたします。

懇親会申込みフォーム

支部名	日程		場所
北見支部	8月22日（土） 総会17:00～	懇親会17:30～ ＊設立40周年記念懇親会を行います	ホテル黒部（北見市北7条西1丁目）
旭川支部	8月23日（日） 総会17:30～	懇親会18:00～	アートホテル旭川（旭川市7条通6丁目29番地2）
釧路支部	8月29日（土） 総会17:30～	懇親会18:00～	イタリア料理 ポロネ（釧路市末広町2丁目28 レストラン泉屋 地階）
帯広支部	8月30日（日） 総会17:30～	懇親会18:00～	IN THE SUITE（インザスイート）（帯広市西3条南11丁目1番地）
函館支部	9月5日（土） 総会17:45～	懇親会18:30～	函館国際ホテル（函館市大手町5-10）
東京支部	11月14日（土）	総会懇親会15:00～	アルカディア市ヶ谷（私学会館）（東京都千代田区九段北4-2-25）
千歳支部	11月21日（土） 総会17:30～	懇親会18:00～	海老天（千歳市幸町6丁目1-17）

同窓会各支部連絡先

- 旭川支部（1983年発足）支部長　西岡　将晴
  090-7648-1997　kembuchi2000@yahoo.co.jp
- 帯広支部（1985年発足）支部長　成田　啓介
  0155-56-4706（特養札内寮）
  mansei@cameo.plala.or.jp
- 北見支部（1987年発足）支部長　結城　亨
  連絡先は事務局長　境　達也　090-3893-4847
  tatsuya.sakai@city.kitami.lg.jp
- 東京支部（1988年発足）支部長　遠田　嘉憲
  04-2949-6726　ysr-enda@tbz.t-com.ne.jp
- 函館支部（1988年発足）支部長　畑中　博史
  090-3899-2485
  hokusei.hakodatesibu.1988@gmail.com
- 釧路支部（1989年発足）支部長　角　隆史
  090-3399-1054　kaku4744@msn.com
- 千歳支部（1996年発足）支部長　北村　昌樹
  080-5727-9197　masalki9197@gmail.com

星学祭（10月11日（日））のお知らせ

本学にて、10月11日（日）に第65回星学祭（大学祭）を開催いたします。毎年恒例の学生による模擬店、餅まき、YOSAKOI、スペシャルゲストによるライブなど盛りだくさんの内容を予定しております。より充実した大学祭にすべく、大学祭実行委員会でイベントを企画中です。

星学祭は在学生のほか、一般参加者の方もご来場いただけます。ご家族やご友人の皆様とお誘いあわせの上、ぜひお越しください。なお、詳細なスケジュールや企画内容につきましては、決まり次第、随時大学公式HPや大学祭実行委員会運営のSNS（X、Instagram）にてご案内いたしますのでご確認ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

昨年度の餅まきの様子

体育祭を終えて

大学祭実行委員会　長山 遥香

今年度の体育祭は、昨年から種目を一つ変更し、バレーボール・バドミントン・eスポーツの三種目を行いました。企画・運営は大変なこともありましたが、多くの学生に参加していただき、無事に開催することができました。競技に全力で取り組む姿や、学科や学年を超えて応援し合う姿、チームメンバーとの喜びあっている笑顔を見ると、開催してよかったと感じます。

今年度はさまざまな工夫を取り入れました。新競技として取り入れたeスポーツでは、Wiiを使用した「大乱闘スマッシュブラザーズ」を実施しました。競技会場は多くの観客で賑わい、従来の競技とは異なる盛り上がりを見せました。参加者からも好評で、今後も継続して実施したいと考えています。

また、バレーボール決勝戦では、試合開始前にスターティングメンバーの紹介を行いました。選手一人ひとりの名前を読み上げることで会場内の一体感が高まり、決勝戦にふさわしい熱気に包まれました。

今年度の体育際のスローガンは「ば・く・れ・つ♡体育祭～北星のスポットライト～」でした。人気アイドルグループの楽曲から着想を得て、「爆裂した試合にしてほしい」、そして「選手と運営に携わる委員も含め参加する一人ひとりにスポットライトが当たる体育祭にしたい」という思いを込めて掲げました。当日はスローガン通り、それぞれの競技で熱い試合を行い、選手一人ひとりにスポットライトが当たったと思います。また、準備から当日の運営まで尽力してくれた委員たちも、それぞれの役割を全うし、大きく活躍してくれました。来年も多くの方に参加していただき、より素敵な体育祭になることを心より願っております。

新競技eスポーツの様子

2026年度 第3回大学公開講座について　Extension lecture Hokusei Gakuen University

テーマ　Internet Marketing Basics: Global Internet selling techniques

講義概要	インターネットでは商品やサービスの魅力をどのように伝えていくのか。また、Instagramには何を投稿し、Xではどのようにフォロワーを増やしていくのか。本講座では、世界で通用するインターネット・マーケティングの基本理論について、わかりやすく解説していきます。マーケティングについて、「価値を生み出し、伝える力」とは何かを一緒に学びましょう。【本講座は英語による講座となりますが、わかりやすい英語でお伝えします。】		
講師	ロバート　トムソン（国際学部　准教授）	受講対象	18歳以上で、本学で受講できる方（18歳未満でも高校生は受講可）
日程	10月22日（木）　17:00～18:30（90分）	受講料	500円／人（高校生・大学生100円／人）
会場	北星学園大学　C館（予定）	申込締切日	10月13日（火）
定員	50人程度	申込方法	右記QRコードからお申込みください。

申込QRコード

北星オープンユニバーシティ講座のお知らせ

北星オープンユニバーシティとは？

一般向け講座は、どなたにも開かれた大学を目指し、地域の方の生涯学習の場として長年好評をいただいており、卒業生、一般社会人がともに学ぶためのプログラムとして、前期と後期の2期に分け開講しております。講師陣は、大学で教鞭を取っている講師ですので、質の高い講義が特徴です。本学の特徴である語学教育のノウハウを活かし、英語やフランス語などの語学講座をはじめ、教養や文化など幅広いテーマの講座を多数ご用意しております。

オンライン・リアルタイムの講座は、遠方からでも受講が可能ですので、北海道外にお住まいの同窓生の方もぜひ、受講をご検討ください。2026年度前期講座（5月～8月開講）の受講生は75名でした。後期講座（10月～1月開講）にも多くのお申込みをいただけるよう願っております。なお、実施講座については、申込期間中に北星オープンユニバーシティのHPをご覧ください。懐かしいキャンパスやオンラインで学んでみませんか。

対面講座の様子

対面講座　大学内の教室で平日昼間に開講します。

オンライン講座　ZOOMを使用し、平日夜間に開講します。

2026年度後期申込期間（予定）　8/24（月）～9/9（水）

受講料について　卒業生の方　15,000円 / 10回
一般の方　18,000円 / 10回

※講座回数は10回を基本としていますが、講座により異なります。

申込方法　北星オープンユニバーシティのHPで、講座の詳細や日程をご確認のうえ、お申込みください。電話での受け付けはしておりません。

問合せ先　北星学園大学 社会連携センター（社会連携課内）
TEL　011-891-2731　メール　open.univ@hokusei.ac.jp

◀北星オープンユニバーシティHP

北星学園大学同窓会 つなぐ　同窓生へインタビュー

同窓会幹事会では、同窓生へのインタビューをリレー形式で繋いでいく企画を立ち上げました。

これまで、大谷地だより第88号（2023年9月1日発行）から、11名のインタビュー記事を掲載してきました。今後は、昨年リニューアルした同窓会ホームページ上にて、広報委員会が中心となり新しい記事を公開予定ですので、ぜひご確認ください。なお、大谷地だよりのバックナンバーも、ホームページ上からご覧いただけます。

北星での学生時代のなつかしさや当時の仲間を思い出し、同窓会への応援団が増えることを願っています。

【同窓生インタビュー】　【大谷地だより】

■北星学園大学教育振興寄付金ご芳名（2025年7月1日から2026年3月31日まで（敬称略・順不同））

募金のご協力に深く感謝申し上げます。

須貝　陽子	勢籏　博美	福原　孝樹	佐藤　直
進藤　吉洋	桑名　誠二	本間　俊一	戸井　正人
鈴木　美恵子	草薙　正子	深澤　秀則	茶木　香代子
平田　眞理	進藤　直美	山野　桃子	早川　久美子
羽毛田　常治	髙橋　智子	合田　文子	若林　弥生
宮古　公恵	白木　一正	植田　幸子	石田　智子
アニス　美和	加藤　智彦	武田　英子	近藤　総子
谷　さつき	千葉　京子	松田　浩治	木下　麿美
佐藤　修子	山口　博教	五郎部　典子	大坊　郁夫
上口　晃	古川　敬康	中村　和彦	日興美装工業株式会社
株式会社壽時	匿名希望12名		

※ご芳名の掲載は、本学へ入金された日で集計しております。（インターネットからクレジット決済でご寄付をされた場合、通常1～2か月程度を要します。3月にクレジット決済にてご寄付いただいた方については、次号での掲載となります）
※寄付者様が法人の場合、寄付金の全額を損金として算入することが認められている受配者指定寄付金としてご寄付いただくことができます。お申込みをご検討の場合は、募金事務局（donation@hokusei.ac.jp）までご連絡ください。

退職された教職員の方々からのメッセージ

〈ペダゴジー〉の問いは続く、これからも―

文学部　教授　鈴木　剛

2002年から教職課程を担当し二十余年、私が心掛けたことは何だろうかと改めて自問してみると、次のように言える。学生諸君にはちゃんとした教育理念を個人としてもってほしい。「ちゃんとした」というのは、やはり憲法と教育基本法（改正前の）に行き着いた我が国の教育理念ということになります。夏の同窓会では教師として育った多くの卒業生に再会する喜びもひとしおー。帯広ではカチマイの広告で私の名を見つけ、会に出席してくれたTさんや、北見では私の生まれ故郷である紋別市からも多くの卒業生が集い、東京では埼玉で教職に就き子育て奮闘中のMさんにも会い、世代を超えて知り合いも増えました。土橋、酒井の両先生の後任として「ちゃんとした」仕事ができたかどうかは怪しいですが、激動の2026年、一応この務めを終えることができました。最後になりましたが、前同窓会長の岡田先生はじめ多くの方々のお世話になりました。ありがとうございました。

迷ったら前へ進もう

文学部　教授　阪井　宏

東日本大震災の年の春に、北星学園大学の教員になり、以来、学生たちと一緒に、やりたいことをたくさんしました。そのたびに、同僚の先生方、職員の皆さんにご迷惑をおかけしました。15年間、本当にすみません。

研究室の片づけをしていたら、思い出いっぱいの活動記録が大量に出てきました。全部、自宅に持ち帰りたくなる気持ちをおさえ、大半とお別れしました。ただ、どうしても手放せない宝物もあります。段ボール箱3つ。カミさんに「ぜんぶ断捨離して！」と言われたら、「捨てられないのは、物そのものでなく、それにまつわる記憶なんだ…」とカッコよく反論します。

「迷ったら前へ進みましょう」。これは私が前職の新聞社を早期退職し、北星に籍を移すかどうかで大いに迷っている時、前任者の先生に贈られた言葉です。この一言で、心を決めました。そして、その選択は大正解でした。この言葉を、未来を生きる教職員、学生の皆さんにも贈ります。「迷ったら前へ」です。

お別れの言葉

経済学部　教授　増田　辰良

私は、経済法学科の開設時に赴任しました。振り返ってみると、学内行政よりも研究・教育面において、本学に幾らか貢献できたことを誇りに思います。

研究者を目指した若き頃、指導教員から厳しく言われました。まず、専門分野で専門家に認められること。次に、他分野のことも勉強するように、と。人間性を磨け、という意味だと理解してきました。それは経済理論を落語・漫才・コントで平易に書き説明すること、社会事象を小説にして書く、という今の実践に繋がっています。

研究者は研究費を支給されている限り、どんな領域であれ、世に活字を出すことは使命です。教えることは学ぶこと。学生さんからも多くを学ばせていただきました。ありがとう。

事務の方々には陰に陽に、お世話になりました。快適な研究・教育環境を整えていただき、感謝しています。ありがとうございました。

〝退職を　迎え想えり　一期生　会ってみたいな　安念ちゃんに〟

もったいない！

短期大学部　教授　竹村　雅史

全国的に短大の閉校がニュースで伝えられています。悲しいかな、私の退職と同時に短期大学部（英文学科・生活創造学科）も、この3月をもって閉じることになりました。創始者、サラ・C・スミス先生の私塾としてスタートした北星学園は135年を超える歴史を持ちます。校名の由来である〝Shine like stars in a dark world〟は真に北星短大の社会的な意義を具現化してきたものと思っています。

私の勤務年数はこの北星の長い歴史の中で僅か17年という短いものでしたが、短大英文学科の教育に携われたことは誇りでしたし、やる気があってセンスのある学生達と共に過ごせたことは幸運でした。英語では、多読授業を展開しましたが、大学図書館に多くの多読書籍を残したまま去るのは、多少心苦しい限りです。これまで関わって下さった多くの関係者の皆様にお礼を申し上げて筆を止めます。有難うございました。

名誉教授授与式

6月10日（水）、大学チャペルにて名誉教授の称号授与式が執り行われ、長年本学に勤務し多大な貢献をされた鈴木剛先生、増田辰良先生の2名に、中村学長より「北星学園大学名誉教授」の称号が授与されました。

鈴木剛先生は、2002年4月に文学部共通部門（教職）教授として着任されました。研究分野は教育学、教育思想で、「教育学」「教育社会学」「教育思想論特殊研究」等をご担当されました。教職部門長、文学部長、文学研究科長、副学長を歴任され、2026年3月にご退職されるまで24年間本学でご尽力いただきました。

増田辰良先生は、2002年4月に経済学部経済法学科教授として着任されました。研究分野は地域における起業家精神、文化経済学、法制度の経済分析で、「経済政策論」「産業組織論」等をご担当されました。副経済学研究科長、経済法学科長を歴任され、2026年3月に退職されるまで24年間本学でご尽力いただきました。

名誉教授授与式集合写真（前列左から4番目鈴木先生、5番目増田先生）

短期大学部フェアウェル・パーティ開催報告＆「北星学園大学短期大学部 記念特設サイト」のお知らせ

2026年3月13日（金）、ホテル「ニューオータニイン札幌」にて、短期大学部フェアウェル・パーティを開催いたしました。多くの卒業生と教職員が集い、テーブルスピーチや卒業生代表の挨拶、内山智先生のギター伴奏による讃美歌2篇171番「大波のように」の賛美などを通して、和やかなひとときを共有しました。久々の再会と新たな交流が生まれ、会場は笑顔に包まれました。閉会では同窓会の清水一江副会長より挨拶があり、集合写真をもって結びとしました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

北星学園大学短期大学部は、1951年に北星学園女子短期大学として開学し、これまでに2万名を超える同窓生を輩出しております。このたび「北星学園大学短期大学部 記念特設サイト」（https://www.hokusei.ac.jp/tandai/）を公開いたしました。ぜひご覧ください。

短期大学部
記念特設サイト

英文科・英文学科　集合写真

家政科・家政学科・生活教養学科・生活創造学科　集合写真

プロジェクトからのお知らせ

同窓会新企画プロジェクト委員会は今年発足30周年を迎えました。これも皆さまのご協力の賜物と心より感謝申し上げます。
今後ともご期待に添えるよう、一層充実した内容に向けて取り組んでまいります。

コンサートの申込方法について

クァルテット・エクセルシオコンサート
申込期間：9月14日(月)~9月30日(水)
定員になり次第締め切らせていただきます。

氏名、ふりがな、電話番号、参加希望人数を、北星学園大学ホームページの「申込みフォーム」または電話でお申込みください。事前の整理券等は発行しませんので、お申込みされた方は当日直接会場へお越しください。

申込み・問合せ先
〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
北星学園大学同窓会事務局　同窓会プロジェクト係
TEL 011-891-2731
メール：**dousoukai@hokusei.ac.jp**

お願い 未就学児の入場はご遠慮ください。
公共の交通機関でお越しください。

同窓会プロジェクト委員募集

同窓生から広くプロジェクト委員を募集します。

●活動内容
講演会・コンサートの企画、立案、実施、「大谷地だより」“プロジェクトからのお知らせ”紙面の作成

●活 動 日
【例　会】水曜日午前10時半から
年6回程度(不定期に臨時例会あり)
【講演会・コンサート実施日】年数回
興味、関心のある方はぜひ同窓会事務局までご連絡ください。

同窓会プロジェクト発足30周年記念
クァルテット・エクセルシオコンサート

日時：2026年10月3日(土)午後2時から　会場：本学チャペル

演奏予定曲目
- ●モーツァルト：フィガロの結婚序曲
- ●ハイドン：弦楽四重奏曲「皇帝」より　第2楽章
- ●ヨハン・シュトラウス：春の声
- ●ベートーヴェン：ラズモフスキー第3番　ほか

大友 肇（チェロ）　西野 ゆか（ヴァイオリン）　吉田 有紀子（ヴィオラ）　粟津 惇（ヴァイオリン）

プロフィール
1994年桐朋学園大学在学中に結成。2016年ドイツデビューで称賛された日本では数少ない常設の弦楽四重奏団。日本人団体として本邦初のベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲録音を完結させ、2024年に結成30周年記念アルバム『モーツァルト：ハイドン・セット全6曲』をリリースした。「定期公演」「現代曲」「アウトリーチ」を中心に様々なシリーズを展開しつつ全国的に活動。加えて、室内楽の聴衆の輪を広げる活動も積極的に行い、海外公演も重ねている。

コンサート報告

クリスマスコンサート
星のささやき…素敵なクリスマスを貴方に

去る12月6日（土）午後2時より本学チャペルにて、北星学園女子高等学校を卒業された佐々木アンリさん（ソプラノ）と石田敏明さん（ピアノ）をお迎えし、クリスマスコンサートを開催いたしました。

アンリさんの力強いソプラノでヘンデルの「メサイア」第18曲アリアで幕が開き、バッハBWV147、BWV244とクリスマスらしい楽曲が展開されていきます。そして石田敏明さんの奏でるドビュッシーの「星の夜」、表題の「星のささやき」命名の由来や湖水の揺れの描写が音楽の主題になっているといった説明も興味深かったです。

第一部はクリスマス、第二部はオペラの数々とピアノ演奏。ショパン「ノクターン第20番」、リスト「愛の夢」など楽しい時間となりました。モーツァルト「フィガロの結婚」、そしてプッチーニ「ラ・ボエーム」の“私が街を歩けば”を歌い始めるとすぐにアンリさんはチャペルの舞台を降り、そぞろにバージンロードを歌いながら歩かれました。会場はどよめき、すぐに大きな拍手の波が広がりました。

今年のアドベントの一日は、アンリさんの豊かな歌声と石田さんの美々しいピアノで贅沢に過ぎました。アンコール曲は「ホワイトクリスマス」で、会場はおおいに盛り上がりました。

パイプオルガンコンサート
Itero/Reprise　繰り返し

去る5月17日（日）午後2時より本学チャペルにて、第26代キタラ専属オルガニスト 赤枝 サンテソン 留果氏をお迎えして約220名の観客の中、パイプオルガンコンサートを開催いたしました。

プログラムは音楽の「再利用」をメインテーマにアイデアを様々な形に変容させ、変奏、繰り返される動き、反復する和声やモチーフ等を用いて表現されておりました。

今回はバロック音楽を中心に3つの異なるバロック期の流れを辿り、J.P.スウェーリグ「我が青春は既に過ぎ去りSwWV 324」、J.C.ケルル「カッコウの主題によるカプリッチョ」、C.P.E.バッハ「ソナタニ短調Wq. 69」より第3曲アレグレット等が演奏されました。演奏曲目一つひとつを流暢な日本語で解説して頂き、とても好評でした。また、アンコールではブラームスが1896年に作曲した最晩年の名作「11のコラール前奏曲Op.122」第5番「装いせよ、おお愛する魂よ」を演奏し、伝統的な讃美歌の旋律を基にした美しくも深みのある祈りの音がチャペルに響き渡りました。

若き留果氏の濃密な音の調べは心静まる最高の時間をもたらしました。息を飲むほどの清らかな音色が会場を包み、聴衆を魅了した素晴らしいコンサートでした。

同窓会新企画プロジェクト委員会　30周年を迎えて　～これまでの歩み～

同窓会プロジェクトは30周年を迎えました！

本会は1996年に発足し、これまで年数回の講演会、コンサートなどを企画・開催してきました。これからも地域に喜ばれる大学として、イベントを継続していく予定です。同窓生の皆さまもコンサートの際には、ぜひ足をお運びください。なお、今号では2017年から2025年までの活動を紹介します。活動開始から2005年までの10年間については、「大谷地だより」53号(2006年3月発行)、2006年から2016年までの11年間は74号(2016年9月発行)に掲載しました。今後とも皆さまのお力添えをお願いいたします。

2017

6月 チャペルコンサート
オペラ・OPERA・おぺら in 北星 No.11
～こんにちは！オペラ！～
倉岡陽都美（ソプラノ）、大久保陽子（クラリネット）、札幌オペラシンガーズ

9月 オータムコンサート
TENGO情熱ライブ
後藤ミホコ（アコーディオン）、天野紀子（ヴァイオリン）

11月 講演会
絵本で子どもたちに伝えたいこと
長谷川義史（絵本作家）

12月 クリスマスコンサート
ムジカ・アンティカ・サッポロ「哀しみの聖母」
物部憲一（ヴァイオリン）、山本聖子（ヴァイオリン）、土井奏（ヴィオラ）、永冨さおり（チェロ）、斎藤正樹（コントラバス）、近江宏（チェンバロ・オルガン）、駒ヶ嶺ゆかり（アルト）、阿部雅子（ソプラノ）

2018

5月 パイプオルガンコンサート
ヨーロッパ大陸のオルガン音楽の300年
マルタン・グレゴリウス（第19代札幌コンサートホール専属オルガニスト）

9月 オータムコンサート
ホンヤミカコ 秋のオカリナコンサート
ホンヤミカコ（オカリナ）

12月 チャペルコンサート
石川祐支&大平由美子 デュオ・コンサート
～Advent（待降節）によせて～
石川祐支（チェロ）、大平由美子（ピアノ）

2019

5月 パイプオルガンコンサート
Back to Bach ～バッハへの回想～
シモン・ボレノ（第20代札幌コンサートホール専属オルガニスト）

9月 講演会
フラから見るハワイの歴史と文化
矢口祐人（東京大学大学院教授）、古賀まみ奈（フラダンサー・ハワイアンミュージシャン）

12月 チャペルコンサート
Winter マリンバコンサート
～チャペルに響く<ローズウッドの音色>～
沓野勢津子（マリンバ）、中谷友美（ピアノ）

2020～2021年のコンサートはコロナ禍のためすべて中止

2022

5月 パイプオルガンコンサート
～ルネサンスからバッハにかけてのスティルス・ファンタスティクス～
ニコラ・プロカッチーニ（第22代札幌コンサートホール専属オルガニスト）

9月 チャペルコンサート
マクシミリアン弦楽四重奏団
モーツァルトと“パパ”ハイドン
桐原宗生（第一ヴァイオリン）、土井奏（第二ヴァイオリン）、物部憲一（ヴィオラ）、武田芽衣（チェロ）

12月 クリスマスコンサート
オペラ「カプレーティ家とモンテッキ家」
～もう二度とわたしを離さないで～
柳生たみ（ソプラノ）、菅原弥生（ソプラノ）、吉野智子（ピアノ）、工藤康司（語り）

2023

5月 パイプオルガンコンサート
～音楽家たちの視線の先には～
吉村怜子（オルガン）

9月 チャペルコンサート
TENGOコンサート～6年の歳月が流れて…TENGO再び北の大地に立つ～
後藤ミホコ（アコーディオン）、天野紀子（ヴァイオリン）

12月 クリスマスコンサート
～チャペルに響くフルート・チェロ・ピアノの調べ～
石川祐支（チェロ）、類家千裕（フルート）、大平由美子（ピアノ）

2024

5月 パイプオルガンコンサート
バッハからブラームスまでの教会暦に基づくコラール前奏曲
ウイリアム・フィールディング（第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト）

11月 オータムコンサート
「錦秋のウィーン」
田島高宏（ヴァイオリン）、田島ゆみ（ピアノ）、山田圭祐（ホルン）

2025

5月 パイプオルガンコンサート
Towards the North Star 北の星に向かって
ファニー・クソー（第25代札幌コンサートホール専属オルガニスト）

12月 クリスマスコンサート
星のささやき…素敵なクリスマスを貴方に
佐々木アンリ（ソプラノ）、石田敏明（ピアノ）

サークル活動ニュース　2024年度～2025年度

【NMA】
◆NMA部室追い出しライブ

【アカペラサークルぽらりす.】
◆単独ライブぽらりずむ
◆ポラリズム
◆なんでもライブ
◆新入生歓迎ライブ
◆函館アカペラフェスティバル「はこうた」
◆児童会館ライブ

【演劇サークル】
◆卒業公演
◆卒業公演
◆新人公演
◆冬公演

【演舞同好会】
◆YOSAKOーソーラン祭りinさっぽろ雪まつり
◆札幌・大田姉妹都市連携15周年記念レセプション
◆新さっぽろ冬まつり
◆学生合同出陣式
◆第34回YOSAKOーソーラン祭り
◆小樽商科大学「緑丘祭」の参加
◆札幌大学「玄天祭」での演舞披露
◆札幌国際大学の学祭での演舞披露
◆藻岩高校学祭での演舞披露
◆酪農学園大学での演舞披露
◆なまら祭り
◆千歳トーナメントin栗山町
◆2025スカイ・ビア&YOSAKOー
◆第31回江別北海鳴子祭り　優勝
◆よさこい大谷地夏祭り
◆第19回しまつ鳴子まつり
◆札幌・韓国大田姉妹都市提携15周年記念式典参加
◆札幌市手稲区保育・子育て支援センターでの演舞
◆第27回にっぽんど真ん中祭り
◆第8回野祭-YASAI-
◆ベトナムフェスティバル　ウェルカムセレブレーション
◆社会福祉法人ハピネスのお祭り
◆道南YOSAKOーソーラン祭　道南大会
◆ソーランハートフェス
◆室工祭
◆稲峰祭
◆YOSAKOー大乱舞in白老
◆十月祭
◆星学祭
◆とかちYOSAKOーソーランin音更らー麺村2025
◆認知症の人と家族の会　支部代表懇親会での演舞（エミシア演舞）
◆札幌ベトナム演舞
◆JICA青少年研修員へのよさこい体験
◆第2回夢翔舞ミニ運動会

【競技ダンス部】
◆第47回後期新人戦・第41回OB杯
◆第48回後期新人戦・第42回OB杯　個人：チャチャチャ1位、サンバ1位、ルンバ1位、パソドブレ1位
◆第53回北楡杯
◆第43回全北海道学生競技ダンス八種目選手権大会
◆第62回全日本学生選抜競技ダンス選手権大会
◆第53回前北海道学生競技ダンス前期新人戦大会
フォーメーションダンスの部　優勝
◆第50回北海道・東北学生競技ダンス対抗戦
◆第58回全北海道学生競技ダンス選手権大会　全国大会、チャチャチャ10位、サンバ19位、スローフォックストロット一次予選敗退
◆第70回全日本学生競技ダンス選手権大会

【社会福祉研究会ボルタ】
◆子ども食堂ボランティア
◆ディ・グリューネンの喫茶店ボランティア
◆コミュニティスペース「チルON！べ～ス」運営ボランティア
◆自転車交通安全フェア
◆子ども食堂「わいわい」ボランティア
◆多世代交流ラボ「編み物交流会」
◆オリジナルTシャツづくりイベントボランティア
◆Hokkaido海のクリーンアップ大作戦
◆フリースクール運営支援ボランティア
◆YOSAKOーソーラン祭りボランティア
◆「北海道警察×ボルタ」星学祭における交通安全啓発イベント企画
◆「北海道警察×ボルタ」自転車・電動キックボードに関する交通安全啓発ショート動画企画
◆お父さん食堂ボランティア
◆ミニさっぽろ2025　会場ボランティア
◆里親大会ボランティア
◆グループホームあかりでの支援活動
◆北海道警察主催「新札幌駅周辺飲食店への飲酒運転根絶啓蒙運動」

【書道部】
◆令和7年第76回全国書初大会
◆令和8年第77回全国書初大会
◆北星学園大学書道部第29回光芒書展

【吹奏楽部】
◆2024年度卒業式
◆2025年度卒業式
◆NEXT　NOTE　FES
◆入学式
◆YOSAKOーソーラン祭り　パレード演奏
◆チャペルコンサート
◆大谷地神社祭
◆歌志内市ハロウィンコンサート
◆第37回大学バンドフェスティバル

【スキー部】
◆第43回北海道学生スキー技術選手権大会

【ラクロス部】
◆24youth（女子）
◆ミニゲーム大会（女子）
◆鹿島オープン2026（女子）
◆どさんこオープン（女子）
◆どさんこオープン（男子）
◆Youth交流戦（女子）
◆ゼブラオープン（女子）
◆北海道学生ラクロスリーグ戦（男子）
◆渡辺パイプpresents第30回北海道ラクロスリーグ戦※女子
◆2025年度北海道学生ラクロス新人戦（女子）

【アメリカンフットボール部】
◆春季オープン戦
◆第52回北海道学生アメリカンフットボール選手権大会

【空手道部】
◆第56回北海道学生空手道選手権大会新人戦、第62回東日本大学空手道選手権大会予選会　女子個人形　準優勝

【弓道部】
◆三大戦（札幌大学、酪農学園大学、北星学園大学）
◆第78回北海道弓道大会
◆令和7年度北海道弓道連盟中央地区弓道大会　遠近強射優勝、遠近強射準優勝
◆2025年度全日本学生弓道選手権大会（インカレ大会）
◆第72回北海道学生弓道選手権大会
◆第73回全日本学生弓道選手権大会（近的大会）
◆第71回北海道学生弓道争覇戦女子の部　2位Ⅱ部残留
◆第71回北海道学生弓道争覇戦男子の部（Ⅰ・Ⅱ部）男子Ⅱ部2位　Ⅰ部昇格
◆第57回北海道学生弓道新人戦

【軽音楽部】
◆軽音楽部PIGSTYライブ
◆卒業生追い出しコンサート
◆軽音楽部新入生歓迎ライブ
◆軽音楽部定期ライブ
◆軽音楽部学校祭ライブ
◆軽音楽部定期ライブ

【剣道部】
◆北海道女子剣道段別選手権・北海道剣道段別選手権厚別区予選会
◆北海道学生剣道選手権大会
◆第62回北海道学生剣道新人戦大会兼第41回北海道女子学生剣道新人戦大会
◆第59回全日本基督教関係大学剣道大会

【硬式庭球部】
◆令和7年度全日本大学対抗テニス王座決定試合北海道地区予選　第58回北海道学生テニスリーグ4部　4部リーグ優勝、3部昇格

【硬式野球部】
◆2025年度札幌学生野球連盟春季3部リーグ戦
◆2025年度第14回春季トーナメント戦
◆2025年度札幌六大学野球秋季リーグ戦
◆2025年度札幌学生野球連盟秋季3部リーグ戦
◆2025年度札幌学生野球連盟第7回秋季トーナメント戦

【サウンドガレージ】
◆2月ライブ
◆追い出しコンサートライブ
◆新入生歓迎ライブ
◆くじ引きライブ
◆8月夏ライブ
◆仮装ライブ
◆ピグライブ

【サッカー部】
◆北海道学生サッカーリーグ
◆総理大臣杯初戦
◆新人戦

【茶道部】
◆令和7年度学校茶道交流茶会
◆茶道裏千家淡交会　北海道学校茶道連絡協議会　第25回研修会

【写真部】
◆撮影会

【ジャズ研究会】
◆定期演奏会
◆学園戦
◆Jazz-live
◆科学大祭での演奏

【手話サークルモナミ】
◆手話勉強会
◆合同手話勉強会
◆ZOOM手話勉強会
◆対面手話勉強会

【準硬式野球部】
◆令和7年度北海道地区大学準硬式野球春季一部リーグ選手権　1部準優勝
◆第77回全日本大学準硬式野球選手権大会
◆令和7年度北海道地区大学準硬式野球秋季大会　1部準優勝
◆第43回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会
◆第4回全日本大学準硬式野球東西対抗日本一決定戦甲子園大会

【ストリートダンスサークル流】
◆大・大・大学生ダンス祭り「アルキタ杯2025」
◆Dream vol.16

【チアダンス部】
◆第75回北海道大学バスケットボール選手権大会ハーフタイムショー
◆チアホリック
◆【ラグビー場】北日本大学交流戦

【軟式庭球部】
◆春季北海道学生ソフトテニス大会　ベスト16

【軟式野球部】
◆2025年度全日本大学軟式野球連盟春季大会
◆第5回全日本大学軟式野球選抜大会
◆北海道地区2025秋季大会

【バスケットボール部】
◆第75回北海道バスケットボール春季選手権大会（男子）
◆チャレンジリーグ（女子）
◆秋季大会（女子）
◆男子第77回女子第70回北海道大学バスケットボール選手権大会兼第77回全日本大学バスケットボール選手権大会予選会（男子）

【羽球部】
◆令和7年度第67回北海道学生バドミントン春季リーグ戦
◆第74回北海道学生選手権大会
◆第72回北海道大学バスケットボール選手権大会兼第77回全日本大学バスケットボール選手権大会予選会（男子）

【バレーボール部】
◆第42回北海道大学バレーボール男・女バレーボールリーグ道央地区大会
◆第58回大滝杯北海道大学男・女バレーボールリーグ春季大会
◆第52回原崎杯北海道大学男・女バレーボールリーグ秋季大会（男子）チャレンジリーグ男女　優勝（3部）
◆2025年度北海道バレーボール大学選抜優勝大会（女子）
◆北海道バレーボール大学選抜優勝大会（男子）

【ハンドボール部】
◆第30回札幌ハンドボールリーグ
◆令和7年度第52回北海道学生ハンドボール春季リーグ戦大会
◆令和7年度AIIオールイントラベル杯　第57回北海道学生ハンドボール秋季リーグ戦大会（男女）
◆令和7年度札幌市民スポーツ大会（男子）

【フットサル同好会】
◆LUXPERIORCUP第21回北海道地域大学フットサルリーグ2025

【放送研究会】
◆ココノススキノ　くっちゃべラジオ
◆命のつどい

【ボードゲーム研究会】
◆ボードゲーム交流会

【ラグビー部】
◆2025年度第52回北海道ラグビーフットボール選手権大会
◆第27回北海道地区大学セブンズラグビーフットボール大会
◆第55回北海道地区大学ラグビーフットボール選手権大会

【陸上競技部】
◆第77回北海道学生陸上競技対抗選手権大会
◆令和7年度国民スポーツ陸上競技大会北海道選手選考会
◆第90回札幌陸上競技選手権大会　3000mSC　2位
◆第54回北海道学生陸上競技選手権大会

同窓会支部を作りませんか！

職域（職場）支部や
サークル（OB会）等
支部を作れます！

2024年10月19日の定期総会で同窓会支部設置規約が改正され、これまでの地域支部に加えて職域やサークル等の会員で構成される支部を設けることができるようになりました。

卒業生は約58,000人に増加していますが、この四半世紀に地域支部の新設はなく支部数は7支部のみで、カバーしている会員数は全体の11％程度にすぎません。支部は同窓会の基礎、同窓会を束ねる太い糸、同窓会の最前線です。職域やサークル等の支部を作って学生時代の身近な仲間と親睦を深め母校の発展等に寄与してみませんか。

具体的な手続きは、支部設置規約において「代表者、当該支部の名称等の必要事項を定め、支部会員の名簿を添え、「北星学園大学同窓会支部設置申請書」を会長に提出することとする。」等と定められており、活動状況報告書や会計報告書を提出していただくと年間5万円の支部活動補助費を支給させていただきます。会員の名簿については、電子データを同窓会事務局が管理しており、支部規則や各種報告書等の参考例もお示ししますので、支部設置を検討される場合は、事務局を通じて本部にご相談ください。支部づくりを支援させていただきます。なお、支部設置規約の詳細は同窓会ホームページの「会則」をご覧ください。

日本学生支援機構奨学金を貸与されていた同窓生の皆様へ

在学中に利用されていた貸与奨学金は卒業年の10月から口座振替により返還が開始されます。口座振替ができないと延滞になり、クレジットカードやローンを利用できなくなります。返還が困難な場合は日本学生支援機構の相談センター（TEL：0570-666-301）へお問い合わせください。

子どもを３人以上扶養されている多子世帯の同窓生の皆様へ

日本学生支援機構の給付奨学金（国による修学支援新制度）に多子世帯として採用されると大学等の授業料・入学金が減免されます。該当する方は学内期日までにお申し込みください。

卒業後調査回答のお願い

本調査は、「在学時の経験で卒業後役立ったと感じること」や「本学に対する満足度」、「卒業後のキャリア状況等」について卒業生の皆様にお伺いし、その結果を教育活動等の改善に繋げることを目的としています。

ぜひ、ご回答にご協力くださいますようお願いいたします。調査結果は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。ご不明な点等がございましたら、IR内部質保証課までお問い合わせください。（TEL：011-891-2731）

1. 対象者　卒業後15年以内の卒業生（2011年3月～2025年3月・9月に卒業された方）
2. 回答方法　QRコードを読み込み回答してください。
3. 回答期間　2026年9月30日(水)まで
4. 回答時間　7分程度

「誰かのために」であふれている。
北星学園大学は、このメッセージとともに2030年までの道のりを歩んでいきます。

北星学園大学では、2023年に社会福祉学科の設置、心理学科への名称変更による社会福祉学部の改組を行いました。この改組を起点として、大学のリブランディングを進めています。2026年度には国際学部グローバル・イノベーション学科を設置し、2027年度には学校法人北星学園が創立140周年を迎えるとともに、情報科学部情報科学科の新設を予定しています。また、既存の学部学科においても、学びの質を高める教育改革や学修環境の整備を段階的に展開していく予定です。これら一連の2030年に向けたリブランディングの取組みを、北星学園大学の目指す姿として、社会にわかりやすく伝えるために「『誰かのために』であふれている。」というキャッチコピーを策定しました。このキャッチコピーは、社会や地域に貢献することをミッションに掲げる本学がこれまで大切にしてきた理念とも重なり、他の大学では表現できない北星学園大学らしい人間性をうまく表したものです。この「『誰かのために』であふれている。」を、教育や研究などあらゆる場でかたちにしていくうえで、とりわけ２つの新学部の設置は、本学にとって新たな可能性と発展をもたらす計画になると考えています。

（国際学部グローバル・イノベーション学科）

2026年度に新設された本学科では、世界と向き合いながら、複雑化する国際社会の課題解決と価値創造を担うグローバル人材を養成することを目的としています。学科の特長として「多様な実践的アプローチ」を掲げており、今年度は124名の入学生を迎え入れることができました。

カリキュラムには大きく４つの特長があります。１つ目は「イノベーションの学び」です。分野を横断した学際的なカリキュラムを用意し、国際社会の複雑化する課題へ対応する力を育みます。２つ目は「プロジェクト型の学び」です。アクティブラーニング型の授業を多数展開し、PBL（課題解決型授業）を通して、知識と理論を応用しながら課題解決に必要な研究力、企画実行力を養います。３つ目は「社会と連携した実践教育」です。企業・地域・海外と連携したインターンシップを用意しており、多様な人々との実践的な協働を通して、実社会で通用する力を身につけます。４つ目は「現場で活きる語学力」です。専門分野の学びと連携し、個々のレベルに応じた実践的な英語教育を展開します。さらに英語以外の外国語も選択必修として履修し、国際社会で活躍できる語学力を習得します。

以上のとおり、本学科では、国際社会に積極的に関わり、未来を切り拓く意欲のある学生に向けて、多様な学びの機会を提供していきます。

（情報科学部情報科学科）

2027年度に新設予定の本学科では、情報技術で持続可能な社会の実現と発展に貢献する「社会実装力」を身につけたデジタル人材を養成することを目的としています。

学科の特長として、次の３つのポイントがあります。１つ目は「情報科学の専門性を深める３つの系」です。社会をより良くする先端情報技術を身につけるため、カリキュラムのなかに専門性を深める「社会・情報ネットワーク系」「人間・情報システム系」「データ活用・AI応用系」の３つの系を設置しています。情報科学に関する、確かな知識と高度な技術を学びます。２つ目は「社会実装プロジェクト」です。地域（自治体・病院等）や企業が抱える実際の課題に、情報の先端技術をどのように活かすのかを考え、実践していくプロジェクトを２年次から段階的に展開していきます。各自の専門性を活かし、社会課題の解決に挑みます。３つ目は「社会実装の学びを支える、多様な教員と研究」です。４年次には学びの集大成となる卒業研究に取り組みます。学問的な理論への深い理解を得ながら、社会実装に直結する研究を、多様なバックグラウンドをもつ教員陣とともにつくりあげていきます。

本学初の理系学部となる情報科学部情報科学科の誕生により、文理融合の学びが可能となり、多様な学問分野を網羅する真の総合大学へと発展することを目指します。

※文中の情報科学部情報科学科に関する内容は、学部学科名も含めて予定であり、計画変更の可能性があります。

北星学園大学ブランドサイト
「『誰かのために』であふれている。」
アクセスはコチラから

Instagram / Facebook / LINE に参加しませんか?

同窓会ではInstagram、Facebookを活用して情報発信を行っており、リアルタイムで同窓会や大学の様子、活動を知ることができます。皆様のフォロー、コメント、いいね！をお待ちしております。
また、昨年から、新たに公式LINEも導入しました。住所変更や「大谷地だより」の配信を予定しています。ぜひ友だち登録をお願いします。

Instagram　LINE　Facebook

【住所変更をお忘れなく！】
～同封のはがきは切手不要です～

住所不明となっている卒業生が増えております!!本学ホームページの住所変更フォーム、メール・FAX・郵送・電話にて住所変更を受付けておりますのでご協力をお願いします。また、メールアドレスの登録も新たに受付けております。ぜひ登録をお願いします。

北星学園大学同窓会事務局
（社会連携課内）
〒004−8631
札幌市厚別区大谷地西２丁目３−１
TEL：011−891−2731
FAX：011−896−8311
E-mail：dousoukai@hokusei.ac.jp

メールアドレス登録　住所変更フォーム

編集後記

10月17日（土）には、年に一度の同窓会定期総会・懇親会を札幌ガーデンパレスで開催します。同窓生の皆様、お誘い合わせのうえ、ぜひご出席ください。　（同窓会事務局　川田）